



松出下池、宮池ハザードマップ

外に出ないで！2階に上がってください！

浸水想定区域内では、外に出る方がかえって危険で、外に出ず2階に上がる方が安全です

このマップは、松出下池、宮池が大雨等で決壊した場合に想定される浸水区域や浸水深、対処に必要な情報等を取りまとめたものです。いざという時に落ち着いて対処できるよう、家族や地域で話し合いを行いましょう。

■ 浸水深別の行動

「浸水深と対処方法(下表)」を参考にとるべき行動を事前に確認してください。

事前の確認を!

ため池決壊の要因



大雨
集中豪雨や長雨によって、ため池の水位が上昇すると、ため池決壊の危険性が高まります。



地震
大地震では、堤防に亀裂や漏水が生じ、決壊する危険性が高まります。

浸水深と目安



浸水深と対処方法

浸水深	浸水の目安	対処方法
3.0m～6.0m未満	2階床下から2階天井まで浸水	避難所に避難してください
2.0m～3.0m未満	1階床上浸水	2階に上がってください ※1階建ての場合は、避難所に避難するか近くの建物の2階に上がってください。
1.0m～2.0m未満		
0.5m～1.0m未満	1階床上浸水	自宅内で安全を確認し、床上まで水が来そうな場合は、念のため2階に上がってください ※1階建ての場合は、避難所に避難するか近くの建物の2階に上がってください。
0.2m～0.5m未満	1階床下浸水	
0.05m～0.2m未満	子どものくるぶしから大人の膝まで浸水	

※車の移動限界は約0.2mです。
※マンション等で3階以上にお住まいの方は、自宅内で安全を確認してください。

氾濫シミュレーションの条件

- 以下の条件によりシミュレーションを行い、浸水想定区域を表示しています。
- 決壊時のため池は満水とし、全貯水量が流れ出すと仮定しています。
 - このハザードマップで表示している浸水想定区域は、おおむね浸水5cm以上の被害が想定される範囲を表示しています。

このマップは、いざという時の行動の参考となるもので、浸水による災害や被害の発生範囲は確定したものではありません。



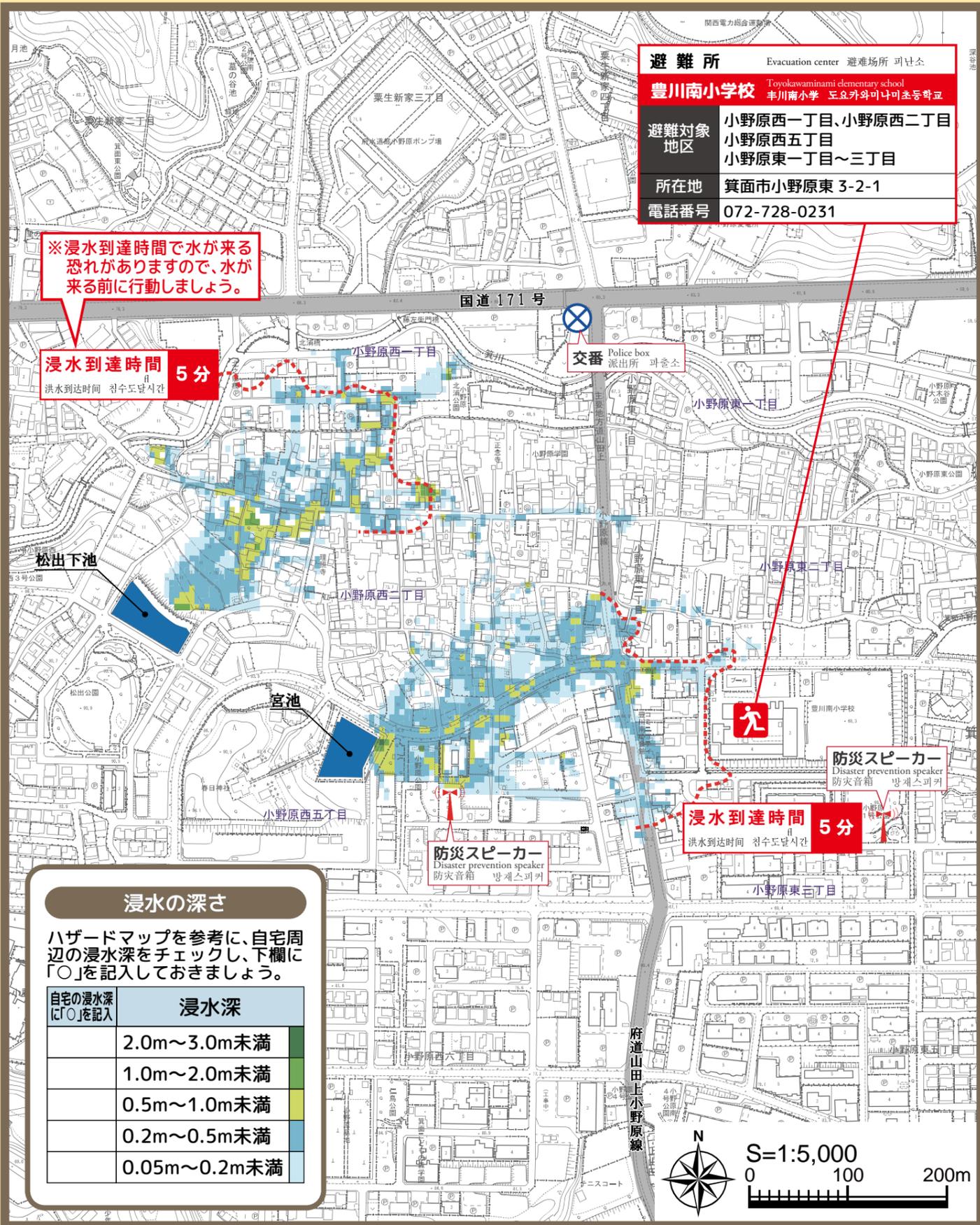
- 注意事項**
- 自宅の外にいる場合は、すぐに高い所に逃げるか、間に合わない場合は、水が流れる方向と直角な道を通り、速やかに浸水想定区域の外に出ましょう。
 - ため池直下にある建物は急に水が来る恐れがあります。2階に上がるのが遅れた場合も柱につかまる等の対処をしましょう。
 - 水位はすぐに下がります。水位が下がったら自宅周辺の被害の状況把握につとめましょう。

緊急時の連絡先

箕面市災害対策本部
072-724-5000
(直通)

①～②のどの池が決壊したか分からないときは…

このマップは、裏面の2つの池(松出下池、宮池)のいずれかが決壊した場合、あなたの自宅が最大でどの程度浸水する可能性があるかを1枚にまとめて表示したものです。(2つの池を同時決壊させたものではありません。) どの池が決壊したか分からないときは、このマップで浸水深、浸水到達時間を確認し、速やかに行動してください。



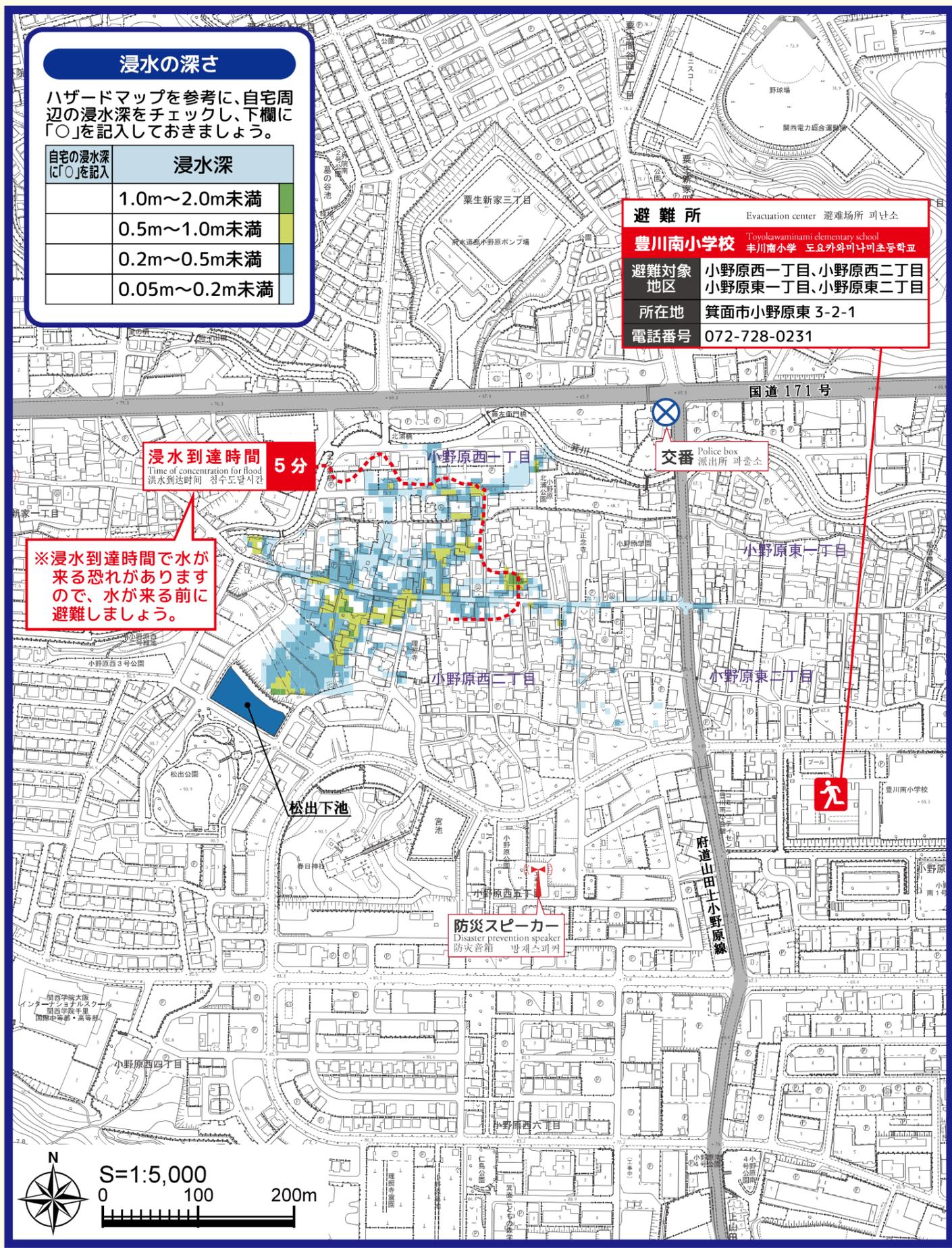
ハザードマップに関するお問い合わせ先

箕面市総務部 水防・土砂災害対策推進室 電話：072-724-6767 / 市民安全政策室 電話：072-724-6750

① 松出下池ハザードマップ

●ため池の貯水量：4,800m³ ▶▶ 25m プールおよそ 13 杯分に相当します(プールの大きさは[25m×12m×1.2m]として計算しています)

緊急時の連絡先
箕面市災害対策本部 072-724-5000(直通)



② 宮池ハザードマップ

●ため池の貯水量：7,100m³ ▶▶ 25m プールおよそ 20 杯分に相当します(プールの大きさは[25m×12m×1.2m]として計算しています)

緊急時の連絡先
箕面市災害対策本部 072-724-5000(直通)

